

大賞 株式会社ヒキフネ

《めっき加工業》

(葛飾区：葛飾区推薦)



株式会社ヒキフネ
代表取締役社長
石川 英孝



〒124-0014
葛飾区東四つ木 2-4-12
電話: 03-3696-1981
FAX: 03-3696-4511
URL: <http://www.hikifune.com/>

創業から78年、装飾めっきを中心に発展してきたが、近年では独自開発の処理技術を応用して、電子機器、通信機器、精密電子部品などの微細めっきを最も得意としている。また、材料調達から加工、処理まで、ワンストップで試作から量産まで対応している。精密装飾めっきの分野では、全国でもトップクラスの品質と生産規模を誇っており、昭和55年より開発部門を設置し、他社に先駆けた技術開発を推進していることで、あらゆる業界の表面処理を扱っている。



● 人材育成に関する基本的要素

ヒキフネ職責・職務・基本姿勢基準書を基に、部門計画に沿った個人ごとの目標評価シートを作成し、人材育成体系をベースに能力開発を進めている。面談によって目標達成への動機付け、期中での達成度の確認、目標修正などを行い、同シートに反映させるなど、人事評価シートとしても同シートを活用している。また、経営状態を社員にオープンにし、全体会や各部門でのミーティングを行うことにより、経営改善に社員が積極的に参加できるようにしている。

● 技能者の能力開発への取組

目標シートに基づくOJTや社内勉強会などにより必要な知識・技能を身に付けている。また、めっき技能士試験に向けて社内の高度熟練技能者を講師とした準備訓練を行っている。さらに、職業訓練校（めっき学校）への派遣を会社が受講料や試験費用を負担する形で行っており、毎年2～3名が受講している。

● 技能者の処遇・地位向上への取組

豊富な職務経験があり、専門知識や高度な技能を有する社員に対して、能力の発揮や後進の指導育成を行ってもらうことを目的に、定年退職後も嘱託として再雇用する制度を設けている。また、業務に関する資格を取得した者には月額資格手当を与えている。

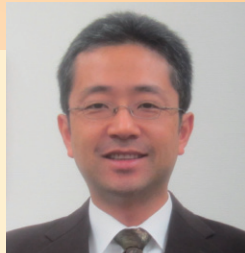
● 地域・社会的貢献やその他の人材育成の取組

葛飾区内の小学校や地方から工場見学に来た小学生などを受け入れ、体験学習を行っている。またヒキフネ祭を毎年開催しており、町内会へチケットを配布するなど、地域との交流にも積極的に取り組んでいる。

奨励賞 カインズ株式会社/株式会社カナック企画

《カーAV取付キットの開発・製造・販売》

(葛飾区：東京商工会議所推薦)



カインズ株式会社/
株式会社カナック企画
代表取締役社長
金子 高一郎

〒125-0054 葛飾区高砂 1-21-4 電話: 03-3692-7630 FAX: 03-3694-7630
カインズ株式会社 URL: <http://kinds.co.jp/> 株式会社カナック企画 URL: <http://kanack.co.jp/>

車にカーオーディオやカーナビゲーションを取り付けるためのキットを設計・製造・販売している。AV取付キットの国内シェア7割を占めており、取付キット業界では日本のトップ・メーカーであり、カインズ株式会社がカーAVキット製品及び周辺商品の製造を、株式会社カナック企画がカーAV取付キットの企画、開発、設計、制作を行う。近年複雑化が進む車の配線や電気回路を徹底的に調査し、内装や音質にこだわる人でも満足できる商品群を取り揃えている。

● 技能者の育成と技能継承への取組

- ①アセスメントシートを作成し、目標・考課面接等を通じて一年の評価を確認している。また、若手リーダーを中心に社内満足や顧客満足の向上を目的としてクレド（信条・約束）を作成した。
- ②職能資格に応じた給与体系表を設けている。
- ③会社が推奨する自己啓発のための通信講座の受講料を全額補助する制度を設けている。
- ④都立葛飾総合高校や金町中学校の生徒を受け入れ、開発現場の企業実習体験や職場体験などを行った。
- ⑤QC活動や内部監査等を通じて技術・技能等の向上に努めている。



奨励賞 東京美術紙工協業組合

《書籍製本》

(板橋区：東京都中小企業団体中央会推薦)



東京美術紙工協業組合
理事長
加藤 裕隆

〒174-0041 板橋区舟渡 3-28-19
電話: 03-3967-0271 FAX: 03-3558-5370 URL: <http://www.tobi.or.jp/>

最新鋭の設備を導入し、全機械コンピューター制御などにより簡単な操作を実現、また作業の標準化を推し進めることで経験の少ない若いライン従事者や女性であっても正確な業務を行うことができるようにしている。女子社員も多数おり男女問わず機械オペレーターとして勝働(活動)している。「より良品質、より高効率(高能力)」を念頭に各従業員に対し、次世代への教育、研修も随時行っており、自己啓発を礎に組合が全面的にバックアップしている。「人材から人財へ」をモットーとしている。

● 技能者の育成と技能継承への取組

- ①日々社員と責任者が共に課題に挑戦し達成率を順位化、開示するとともに賞与・職務等級昇格に反映させている。また「規律の上に基本が成り立つ」と考える「情意」教育を含めた独自の研修マニュアルを作成、「情意」の優秀者上位10名に報償金を支給している。
- ②職人的技能者から若年技能者へ技能伝承として、土曜日を利用して機械量産を行っている製本を原理原則である手製本で指導することにより、技能向上に繋げている。
- ③定年退職後及び継続雇用終了後も本人の希望する契約形態で雇用している。
- ④足立西高校や練馬工業高校からインターンシップの生徒を受け入れている。また、地元の蓮根小学校の生徒に体験学習を行っている。
- ⑤毎月ブロック会を開催し、問題点や不具合点について話し合っている。



奨励賞 株式会社フルハートジャパン

《電気機械器具製造業》

(大田区：大田区推薦)



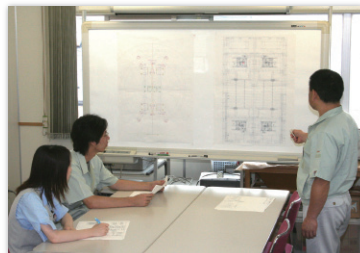
株式会社フルハートジャパン
代表取締役
國廣 愛彦

〒143-0024 大田区中央 3-20-8
電話: 03-3776-2126 FAX: 03-3776-2258 URL: <http://www.fullheart.co.jp/>

計測・制御システム、ビル管理システム、コンピュータ応用システムなど、エレクトロニクスを基盤としたコンピュータ応用技術・制御技術を核に、各種自動化・省力化システムの研究・開発から設計・製造・検査までの一貫体制で行っている。新規開発・製造はもとより、受託製造をスポットの少量品から量産品まで対応しており、グローバルな視点で、人と社会の限らない夢を実現していく最先端のエレクトロニクス技術領域にチャレンジし続けている。

● 技能者の育成と技能継承への取組

- ①社員の技能・能力について部門ごとに「資格・力量認定リスト」を作成、それを基に教育訓練を行っている。
- ②社内の資格制度を設けており、力量評価表を基に技術力を能力給として給与へ反映させている。
- ③OJTによる講習及び実習により技能の伝承を行っており、各種技能分野に関する講習については、全額会社負担としている。また、経営者育成や幹部育成に関する講習にも選抜した社員を参加させている。
- ④六郷工科高校等よりデュアルシステムやインターンシップで学生を受け入れたたり、小学生を対象とした工場見学会を行っている。
- ⑤「大田区優工場認定制度」において「優工場：総合部門賞」に認定されている。



奨励賞 株式会社メトロール

《精密機械器具製造業》

(立川市：一般社団法人首都圏産業活性化協会推薦)



株式会社メトロール
代表取締役社長
松橋 卓司

〒190-0011 立川市高松町 1-100
電話: 042-527-3278 FAX: 042-528-1442 URL: <http://www.metrol.co.jp/>

産業機械の自動化に必要な、工業用スイッチのジャンルで、従来のリミットスイッチや、電気式の近接センサとは機構の異なる、世界でも他に例を見ない「精密位置決めスイッチ」を独自に開発。CNC工作機械、半導体検査装置、ロボット、自動車生産ラインなどに採用され、工場の自動化に貢献している。数多くの国際特許を有し、インターネットを駆使し世界60カ国以上の産業機械メーカーと取引している国際企業。CNC工作機械の刃具長を検知するスイッチでは、世界トップシェアを有している。

● 技能者の育成と技能継承への取組

- ①機械加工工程では、「多能職教育制度」として作業ごとに習熟すべき内容を設定している。また、加工工程では「工程別習熟度制度」「総合パート評価制度」により求められる能力を明確にし、教育・評価を行っている。
- ②自社製品に適した独自の生産方式を採用し、失敗や気付きについて書き込みを行うことができる作業手順書や専用治具を用いるなど、その機能を担保するための仕組作りを行っている。
- ③「気付き提案シート」を用いた改善活動を実施し、「気付き投稿大賞」として表彰している。
- ④「工程別習熟度制度」「社内ハンダ検定制度」に対する準備講習を実施している。「社内ハンダ検定制度」には資格手当での支給を行っている。
- ⑤就職を前提としてあきる野学園の生徒を受け入れ、組立工程作業の体験学習を行うなど、障害者雇用に積極的に取り組んでいる。

